

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	森永乳業九州株式会社
代表者名	福浦 一成
所在地	福岡市博多区竹下2-3-9 森永製菓ビル3F
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) -
業種	卸売業、小売業
電話番号	092-451-6511
ホームページ	https://www.morinagamilk-kyushu.co.jp

Well-being 向上 に向けた取組み	<ul style="list-style-type: none">・在宅勤務制度の実施や時差出勤制度を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。・ノー残業デーの設置や残業時の事前申請を徹底し、長時間労働の是正に取り組んでいる。・全従業員に対して、年に一度ストレスチェックを実施しており、高ストレス者は受診を促している。・健康診断、人間ドックの受診料を負担し、従業員への健康投資に努めている。		
アンケート実施	<input type="radio"/>	アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: 森永乳業九州株式会社

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		人権・労働	環境	製品・サービス		人権・労働	環境	製品・サービス	公正な事業慣行・組織体制													
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○		・年齢や身体の状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。 ・定年退職後希望者は65歳まで再雇用の実施している。						○	○	○									
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・在宅勤務制度の実施や時差出勤制度を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。 ・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。						○	○	○									
人権・労働	【人権の尊重】 ・ハラスマントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		・コンプライアンス委員を設置、会社独自のコンプライアンス教室を実施している。						○	○	○							○		
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・ノー残業デーの設置や残業時の事前申請を徹底し、長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・全従業員に対して、年に一度ストレスチェックを実施しており、高ストレス者へは受診を促している。 ・健康診断、人間ドックの受診料を負担し、従業員への健康投資に努めている。						○	○	○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受け入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・階級別セミナーの受講促進や通信教育の受講料一部負担し、人財育成に努めている。 ・学生へ向けたインターンシップを開催している。						○	○	○									
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、ガラスびんごみ、電池等、ごみの分別を徹底している。 ・従業員へマイボトル、マイタオルの利用を推進している。						○	○		○	○	○	○	○	○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○		・営業車をハイブリッド車へ移行。 ・エコキャップ運動に参画している。 ・LED照明を導入している。							○			○	○	○					
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○		・地域の清掃活動へ参加している。 ・エコらくパック商品の訴求に努めている。								○			○	○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員へ節水の呼び掛けやタッチレス水栓を導入し、節水に努めている。								○									
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○		・森永乳業グループ国内全24の生産拠点でFSSC2200を認証取得しており、FSSC2200をベースとした食品安全・品質管理の仕組みを構築し運用している。 ・倉庫及び配送車両の温度管理を徹底している。						○					○						
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○		・自治体と連携し、地域の健康課題に対して当社製品を通じた解決策を提案したり健康増進イベントへ積極的に参加している。						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
公正な事業慣行・組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○			・森永乳業グループでは「コンプライアンス週間」を設けており、一人ひとりがコンプライアンスを自らの問題として再認識し、振り返りを行っている。また、期間外においても全従業員を対象にeラーニングを利用したコンプライアンス研修を実施している。															○		
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○			・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。										○	○				○		
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○		・緊急問題処理基準を作成している。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・後継者の指導・育成に取り組んでいる。										○	○	○	○	○	○		